

【次世代版】
 ミエセンを触ってみよう！
操作チュートリアル PDF 版

こんにちは。ミエセン事務局です。
このページでは、初めてミエセンに触れる方向けに、一緒に操作を体験できるよう、
1つずつステップを案内していきます。いざ、ミエセンワールドへ！

作 成 者	ジャッグジャパン株式会社 ミエセン事務局
作 成 日	2022 年 9 月 3 日
最終更新日	2025 年 2 月 25 日 v2.0

目次

【次世代版】  ミエセンを触ってみよう！ 操作チュートリアル PDF 版	1
1.端末を用意する	3
2.アプリをインストールする	4
3.起動し、デモアカウントでログインする.....	4
4.「地図画面」が開く	5
5.「ゼンリン住宅地図」について	6
6.名簿を検索する	7
6-1.[名簿検索] ボタンをタップする	7
6-2.名簿検索結果から個人名を選択する	8
6-3.地図を移動する	8
6-4.属性画面を表示する	9
6-5.「訪問記録」を編集する	9
7.新規登録する	10
8.フィルターをかける	11
8-1.フィルター画面を呼び出す	11
8-2.条件式を入力し実行する	12
8-3.フィルター実行して地図上で結果を表示する	17
8-4.一覧を表示する	17
9.分析を見る	18
9-1.メニュー画面から分析を呼び出す	18
9-2.属性を選んで集計をする	18

1. 端末を用意する

お手元の iPhone や iPad でお試し利用ができます。「古い iPhone/iPad を見つけた」という方もいらっしゃるかと思います。ミエセンは 2017 年からアプリの配信を続けていますが、現時点で最新版の iOS がインストールできない端末については、不具合など生じた際の保守対象外となりますため、ご利用をおすすめできません。

お手元の端末の発売年・シリーズをご確認ください。

推奨端末について詳しくは、[こちら](#)をご覧ください。

本稿では、iPhone の画面を案内しますが、iPad でも同じ操作となります。



2. アプリをインストールする

<https://apple.co/2nQxHGY>

Apple ストアからアプリをインストールします。
インストールについては、こちらをご覧ください。
Apple ID については、こちらをご覧ください。



3. 起動し、デモアカウントでログインする

デモアカウントのユーザー名・パスワードを入力して、[ログイン]ボタンをタップします。



4. 「地図画面」が開く

地図画面が開き、読み込みが始まります。右上の4つのボタンがグレイアウトしている間は、読み込み中のため、操作はできません。読み込みが完了すると、ボタンに色がつきます。操作ができる状態になりました。



5. 「ゼンリン住宅地図」について

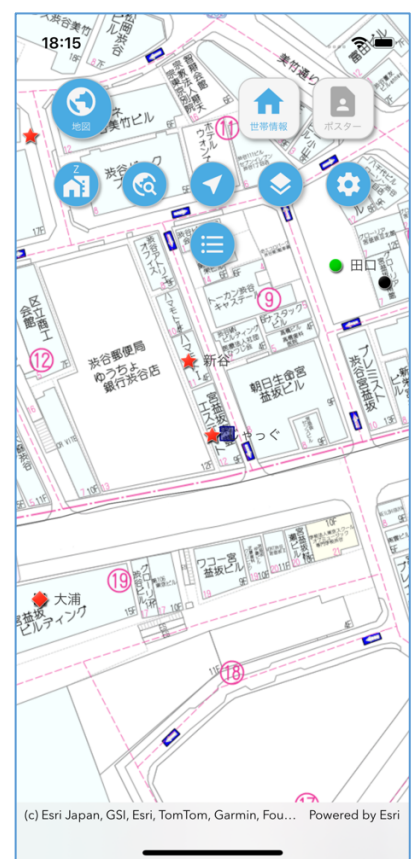
オプション「ゼンリン住宅地図」をご利用になると、地図上で電子版の地図が見られるほか、自動で住所・表札を取得できるほか、住所検索を利用することができます。

ゼンリン住宅地図を有効にするには、

画面上の[地図]ボタンをタップしてから、サブメニュー[ゼンリン住宅地図]ボタンをタップし、
[ゼンリン住宅地図をオンにする]をタップします。

表札情報が表示されたら、ゼンリン住宅地図が有効になっています。

※デモアカウントの状況により表示されない場合は、時間を置いてから再度ログインをお試しください。



デモアカウント内には、サンプルデータをご用意しています。東京都渋谷区に 3000 件ほどダミーの名簿情報（ミエセンでは「世帯情報」と呼びます）を登録しました。ポスターも 500 件ほどダミーの情報を登録してあります。
今回は、既存の名簿を検索して編集するところから、操作体験を始めます。

6.名簿を検索する

6-1.[名簿検索] ボタンをタップする

画面上の[世帯情報]メニューボタンをタップしてから、サブメニュー[名簿検索]ボタンをタップします。
タップすると、いくつかの入力欄が表示されます。



姓の欄に「田中」と入力して、[実行]をタップします。



6-2.名簿検索結果から個人名を選択する

検索結果が表示されます。「田中拓海」さんをタップします。



6-3.地図を移動する

属性バーの[ピンのアイコン]ボタンをタップし、[地点を表示する]をタップします。

地図の真ん中に田中さんの地点が表示されます。



6-4.属性画面を表示する

属性バー右側の[>]ボタンをタップすると、1名の詳細情報を表示する、「属性画面」が開きます。

下にスクロールすることで様々な情報を閲覧することが出来ます。表示する属性や順番は、端末ごとに設定することもできます。



6-5.「訪問記録」を編集する

今回は、田中さんと対応した記録を編集していきます。

「訪問記録」の行をタップします。編集画面が表示されます。



例えば、日付と対応内容などを入力します。8000 字まで入力可能で、改行も有効です。

キーボードから、iOS の音声入力も使えます。

[更新]をタップして、登録内容を決定します。表示が属性画面に戻り、データが反映されます。

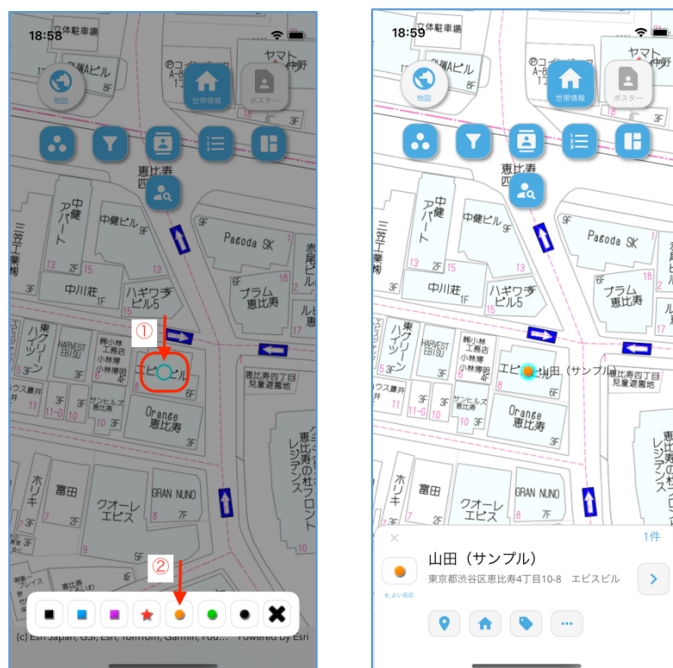
属性画面右上の[保存]ボタンをタップして、データを保存すると地図画面に戻ります。



7.新規登録する

データの新規登録を行います。ミエセンは地図ベースのため各データ必ず位置情報を保持する仕組みです。

地図を長押しすると、訪問ランクが表示され、訪問時のステータスをタップすると、地図上に登録を行います。



ここまででミエセンの基本的な操作をご案内しました。ここからは少し応用編の紹介です。

8. フィルターをかける

ミエセンの特長として、「絞り込み機能の充実」があります。

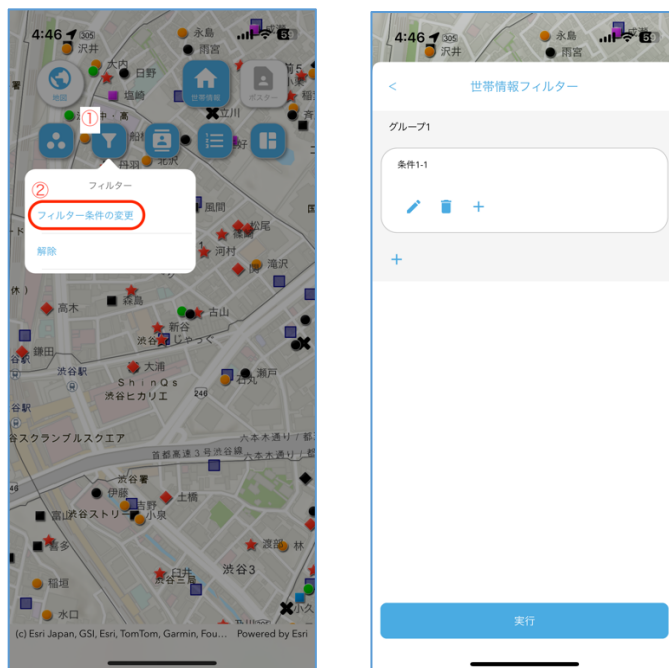
今回は、「地域とランクで絞り込む」場合の操作を行います。

8-1. フィルター画面を呼び出す

画面上の[世帯情報]ボタンをタップしてから、サブメニュー[フィルター]ボタンをタップし、[フィルター条件式の変更]をタップします。

「フィルター」画面が表示されます。

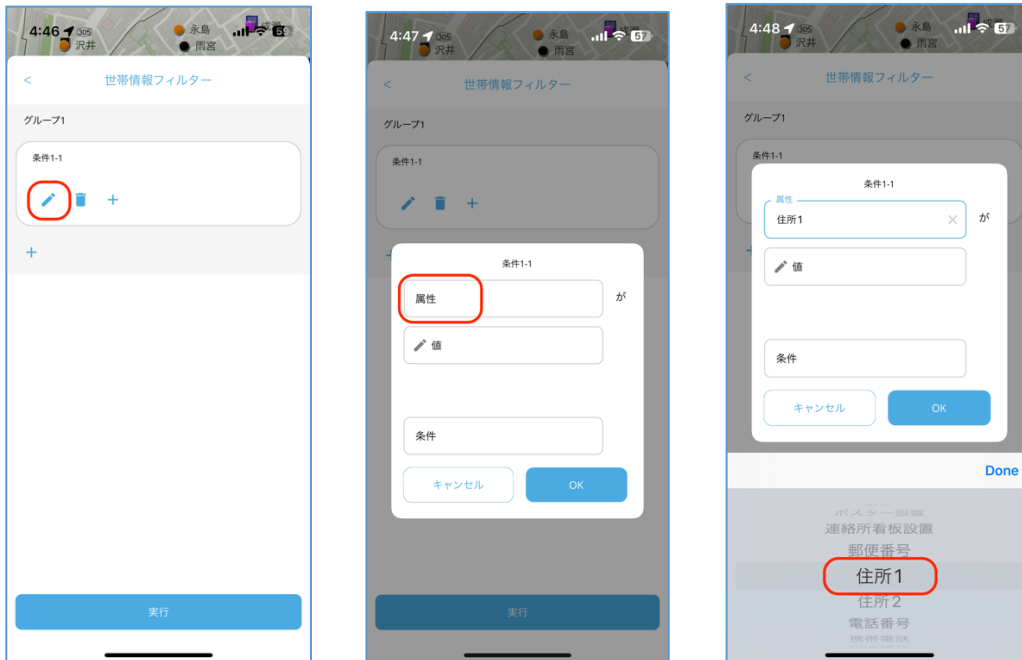
条件式入力は「属性の選択」「値の入力」「条件の選択」の3つを行います。



8-2.条件式を入力し実行する

条件 1-1

- ・[鉛筆]マークをタップし、条件式の編集画面を表示します。
- ・[属性]の枠をタップし、「住所 1」を選択します



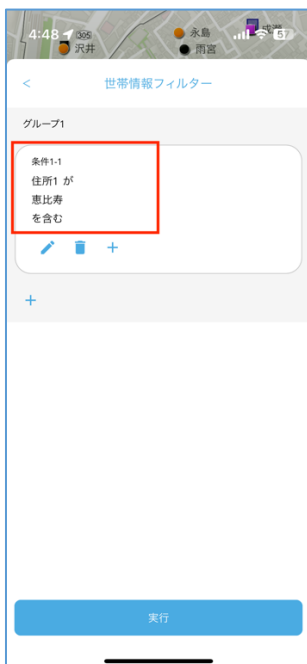
- ・[値]の枠をタップし、「恵比寿」と入力します



- ・[条件]の枠をタップし、「を含む」を選択します

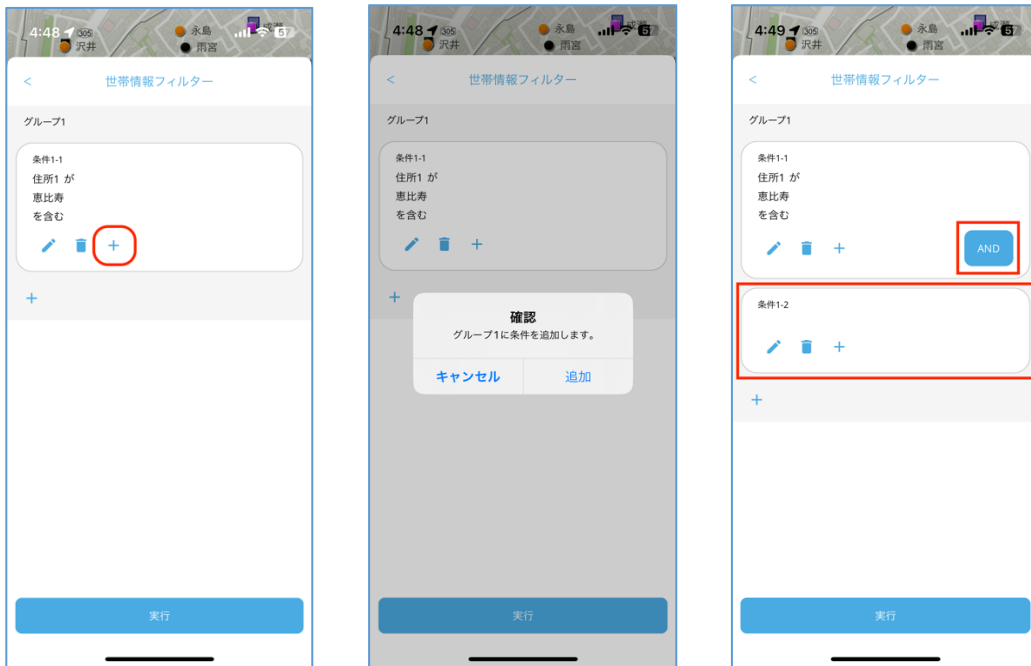


1 つ目の条件式が完成しました。



条件 1-2

- 条件 1-1 の右下[+]ボタンをタップします。ダイアログの後、条件式が追加されます。



式の結合が[AND]（かつ）になっています。これをタップすると[OR]（または）に変更することができます。

- ・ [属性]の枠をタップし、「訪問ランク」を選択します



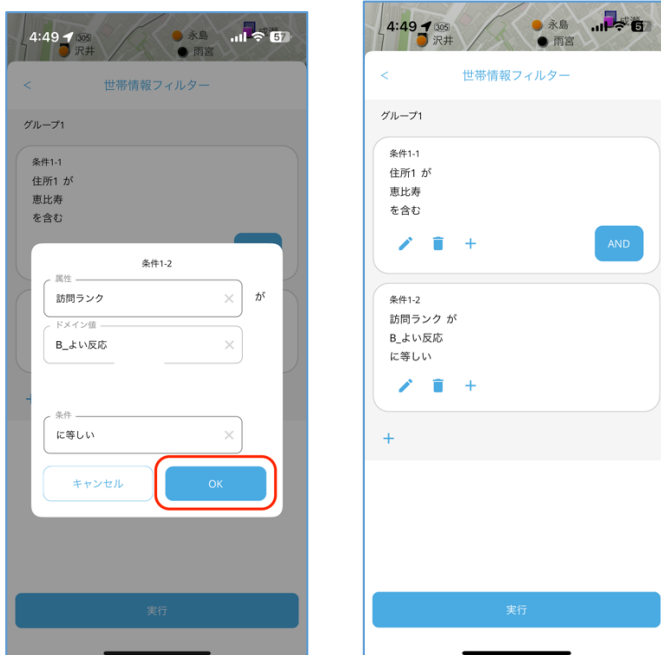
- ・ [値]の枠をタップし、「B_よい反応」を選択します



- ・[条件]の枠をタップし、「を含む」を選択します



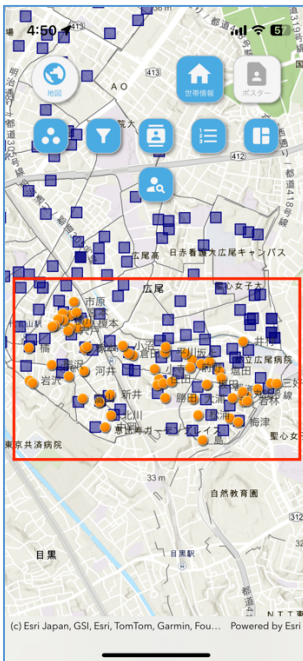
2 つ目の条件式が完成しました。



8-3.フィルター実行して地図上で結果を表示する

画面下の[実行]をタップすると、処理をして地図画面に戻ります。

地図を移動して、恵比寿の地域で絞り込みが行えているか確認します。

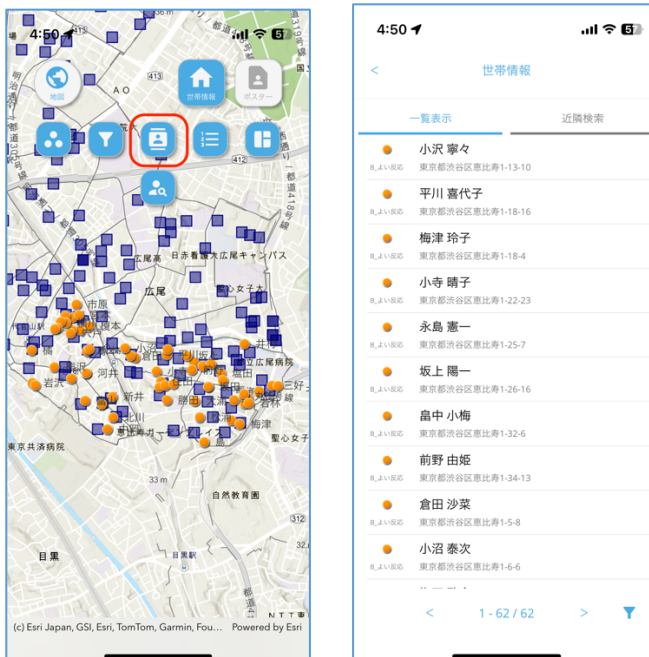


8-4.一覧を表示する

地図に表示されているデータを縦覧形式で見ることができます。

[世帯情報]ボタンをタップして表示されたサブメニューから、[一覧]ボタンをタップします。

画面が移動し、地図に連動した一覧画面が表示されます。地図と一覧の連動も、ミエセンの特長です！



9.集計を見る

もう Excel でピボットテーブルを操作する必要はありません。

ミエセンアプリなら、アプリ内の最新のデータに対して集計を行うことができます。

9-1.世帯情報のサブメニューから名簿集計を呼び出す

画面上の[世帯情報]ボタンをタップしてから、サブメニュー[名簿集計]ボタンをタップします。

「名簿集計」画面が表示されます。

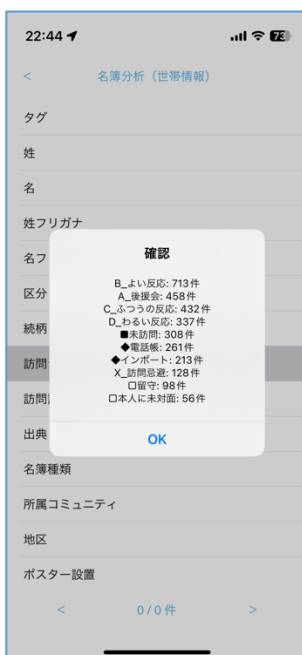


9-2.属性を選んで集計をする

今回は「訪問ランク」をタップします。



結果が表示されました。件数順になっています。



いかがでしょうか？体験プログラムのご案内は以上になります。
ミエセンならではの操作感を実感いただけたのではないかと思います。